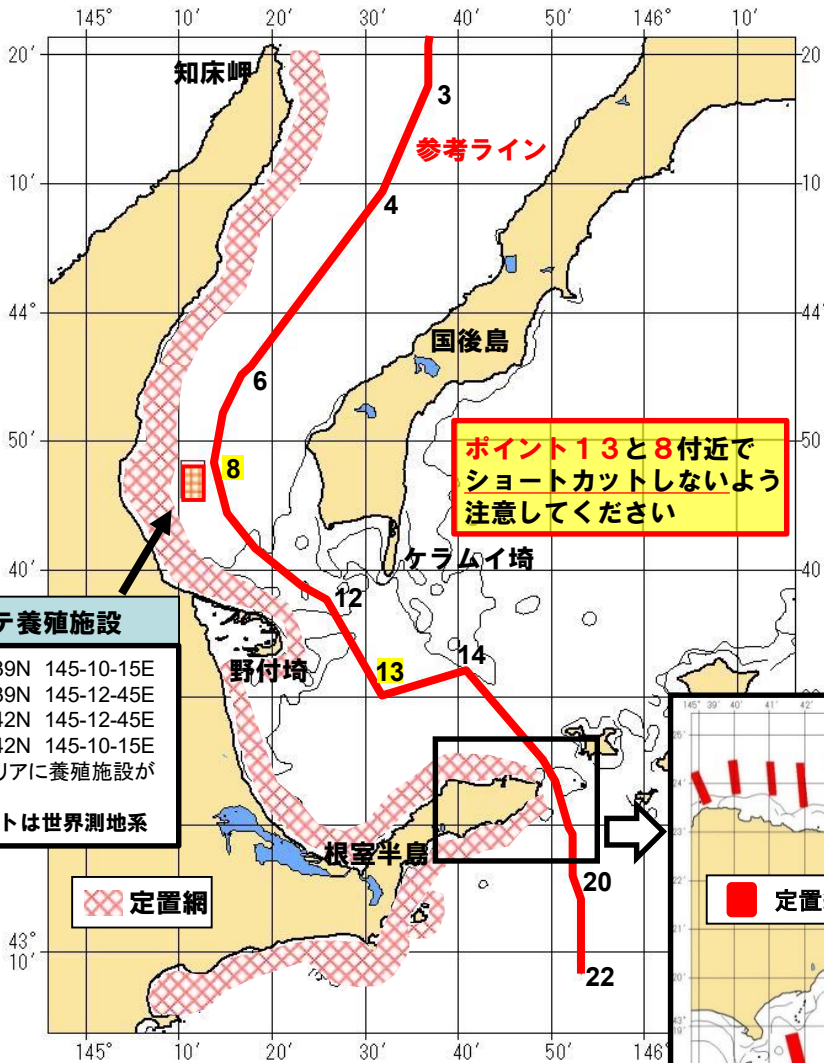


根室海峡航行時の注意

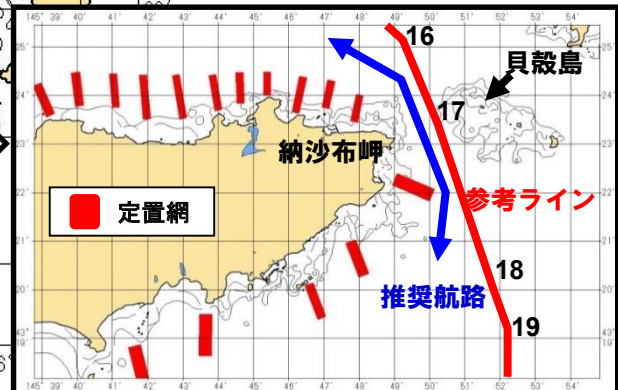
北海道漁業調整規則
に基づく参考ラインのポイント
※ポイントは世界測地系



1	44 - 33.15 N	145 - 37.75 E
2	44 - 20.15 N	145 - 36.75 E
3	44 - 17.65 N	145 - 36.75 E
4	44 - 09.15 N	145 - 31.75 E
5	43 - 57.15 N	145 - 19.25 E
6	43 - 55.15 N	145 - 16.75 E
7	43 - 52.15 N	145 - 14.75 E
8	43 - 48.15 N	145 - 13.75 E
9	43 - 44.15 N	145 - 15.25 E
10	43 - 41.65 N	145 - 18.25 E
11	43 - 38.65 N	145 - 23.25 E
12	43 - 37.65 N	145 - 25.75 E
13	43 - 30.15 N	145 - 31.75 E
14	43 - 32.15 N	145 - 40.75 E
15	43 - 26.15 N	145 - 47.75 E
16	43 - 25.15 N	145 - 49.25 E
17	43 - 23.45 N	145 - 50.25 E
18	43 - 20.15 N	145 - 51.75 E
19	43 - 19.15 N	145 - 52.25 E
20	43 - 16.15 N	145 - 52.25 E
21	43 - 14.15 N	145 - 53.25 E
22	43 - 08.15 N	145 - 53.25 E

ホタテ養殖施設

- (1) 43-48-39N 145-10-15E
 - (2) 43-48-39N 145-12-45E
 - (3) 43-45-42N 145-12-45E
 - (4) 43-45-42N 145-10-15E
- を囲むエリアに養殖施設があります。
※ポイントは世界測地系



参考ラインを越えないように

参考ラインの東側海域に入るとロシア艦船に臨検や捕される恐れがあります。
GPSなどで自船の位置を正確に把握して、参考ラインを越えないように注意してください。

沿岸付近の漁具や浅瀬に注意

沿岸には多数の定置網や漁具がありますので、沿岸から2海里ほど離れて航行してください。
但し、納沙布岬付近は狭水道のため、図のと通りの航路を推奨します。
また、浅瀬がありますので、航行の際は、海図やGPSを使用してください。

他船への見張りを十分に

常時、目視、レーダー等により見張りを十分にしてください。
航行中は複数ワッチに心がけてください。



JAPAN COAST GUARD

根室海上保安部 TEL0153-24-3354
羅臼海上保安署 TEL0153-87-2274